

目的

- ・防災訓練において、孤立集落へ医療品等を想定した荷物の搬送、スピーカーを搭載したドローンにより多重言語による避難広報を実施するとともに、被害状況確認を実施。
- ・可視カメラや赤外線カメラによる行方不明者等の搜索を実施。

実施内容

- ・令和元年度兵庫県・播磨広域合同防災訓練でドローンを用いた医療品等を想定した荷物の搬送を実施。
- ・南海トラフ地震津波一斉避難訓練でスピーカードローンによる避難広報訓練を実施。
- ・ひょうご安全の日のつどいでスピーカードローンによる避難広報訓練と映像中継訓練を実施。
- ・豊岡市で実施された防災訓練でスピーカードローンによる避難広報訓練と赤外線カメラによる被災者搜索訓練を実施。
- ・淡路市で行われた防災訓練で映像中継訓練を実施。
- ・佐用町で夜間の赤外線カメラによる行方不明者搜索訓練を実施。



スピーカー搭載ドローン

成果

- ・物資輸送訓練は約2kgの荷物を搬送。
- ・避難広報訓練は100mほど離れた場所でも明瞭に聞き取り可能。
日本語だけでなく、英語やポルトガル語での広報を実施。
- ・映像配信訓練は現場の様子を俯瞰で確認。
- ・夜間の搜索では赤外線カメラを活用することで森林の中の人物を発見。



南海トラフ地震津波一斉避難訓練



兵庫県・播磨広域合同防災訓練



夜間の赤外線カメラを用いた行方不明者搜索訓練